

## 小高区義務教育学校設置基本方針の骨子（案）について

平成30年11月に策定いたしました「南相馬市公立学校適正化計画」において、市では、保護者や地域住民の代表の方、関係団体等から選出された方を委員とする協議会（義務教育学校設立検討準備協議会）を設置し、学校再編計画（案）を議論することになっているが、今回は「再編計画」を「基本方針」とし、再編計画に記載されている「再編校の位置」「再編校の通学区域」「目標開校年度」を基本方針に示し、その他の再編計画で記載されていた「再編校の名称」「再編校の校章」「再編校の制服」「再編校の運動着」「再編校の校歌」などは引き続き義務教育学校設立検討準備協議会で協議することとし、その内容については協議会報告書という形で市教育委員会へ報告いただきたいと思います。

その考えのもと、基本方針の骨子については次のとおりです。

### 1 はじめに

ここでは、南相馬市公立学校適正化計画を策定してから、現小高小学校が開校した経過及び小高区地域協議会からの義務教育学校設置における意見書の提出を記載します。

その後、小高小学校・小高中学校の更なる教育環境の充実を図るため、小高区義務教育学校設置基本方針を策定する旨を記載します。

### 2 小高小学校・中学校のこれまでの経過

ここでは、現小高小学校になるまでの主な出来事から開校まで及び住民自治の中心的組織として地域住民を代表する小高区地域協議会から義務教育学校設置に向けた検討を進めてほしいという意見書提出までの経過を記載します。

### 3 小中一貫教育の取組み

ここでは、令和3年4月より「施設分離型」の「小中一貫教育」を実施した現小高小学校と小高中学校の小中一貫教育の取組みを記載します。

その後、取組みによる成果及び課題を記載します。

(1) 小高小学校・小高中学校の小中一貫教育の取組み

(2) 取組みの成果及び課題

## 4 本市が目指す教育環境

ここでは、南相馬市第三次教育振興基本計画基本理念に基づき、本市が目指す児童生徒の姿といった教育ビジョン等を記載します。

その後、義務教育学校と小中一貫型小学校・中学校（現在の小高小学校・中学校の状態）を比較し、小高区義務教育学校設置における市教育委員会の考えを記載します。

- (1) 南相馬市第三次教育振興基本計画基本理念に基づく教育ビジョン
- (2) 南相馬市公立学校適正化計画に基づく教育環境
- (3) 義務教育学校と小中一貫型小学校・中学校について
- (4) 小高区義務教育学校設置における考え

## 5 小高小学校・小高中学校の現状

ここでは、小高小学校の施設の現状と小高中学校の施設の現状を記載します。

その後、小高小学校・小高小高中学校主要施設の概要を記載します。

- (1) 小高小学校舎等の施設の現状
- (2) 小高中学校舎等の施設の現状

## 6 保護者意識調査の結果

ここでは、9月27日（土）に開催する小高小・小高中学校合同保護者懇談会（未就学児保護者含む）後に行う保護者意識調査を実施した結果を記載します。

主なアンケート内容につきましては以下のとおりです。

- ・施設一体型の義務教育学校に対する賛否
- ・施設一体型とした際の施設の場所 等

## 7 今後の小高小学校・小高中学校のあり方

ここでは、再編校の学校種、位置、通学区域及び目標開校年度を明記するとともに、学校名・教育理念などその他の学校再編に係る基本的事項については小高区義務教育学校設置検討準備協議会で検討を行い、その検討結果を尊重する旨を記載します。

その後、今後の進め方として、小高区義務教育学校設置検討準備協議会にいくつかの専門部会を設置して進めていく旨を記載します。

- (1) 再編校の学校種
- (2) 再編校の位置

- (3) 再編校の通学区域
- (4) 開校目標時期
- (5) その他基本的事項
- (6) 今後の進め方

## 8 参考

ここでは、平成22年度から令和7年度までの児童生徒の推移と、児童（令和13年度まで）・生徒（令和19年度まで）の推計値を記載します。

- (1) 市内児童生徒数の推移・将来推計
- (2) 小高区児童生徒数の推移・将来推計
- (3) 小高小学校及び小高中学校の児童数の現状と将来推計

## 9 その他

協議経過により掲載すべき事項が別途でてきた場合には、その事項を掲載する場合があります。